

2014 年 1 月 8 日

関係各位

アートスパークホールディングス株式会社
株式会社エイチアイ
QNX Software Systems Limited

※本リリースは、株式会社エイチアイと QNX Software Systems の共同リリースです。
各社から重複して配信される場合がありますが、ご了承くださいようお願い申し上げます。

エイチアイと QNX、2014CES でデジタルクラスタのサポートを展示
ー デジタルクラスタ向け最新技術による自動車エクスペリエンス向上の可能性を披露 ー

2014 年 1 月 7 日 ラスベガス 2014 International CES (ノースホール、ブース 536)ー 車載エレクトロニクス向けソフトウェア プラットフォームのグローバル リーダーである QNX Software Systems は、組込みデバイス向け HMI(ヒューマンマシンインターフェイス)のトータル ソリューションプロバイダーであるアートスパークホールディングス株式会社(本社所在地:新宿区西新宿、代表取締役会長兼社長:川端 一生)の子会社株式会社株式会社エイチアイ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:川端 一生)との技術提携を発表、インフォテインメントシステムおよびデジタル計器クラスタを開発する自動車企業に HMI ソリューションを提供していきます。この協業の一環として、エイチアイは同社の HMI ツールおよびランタイムソフトウェアを、インフォテインメント向け QNX CAR™プラットフォーム(QNX CAR™ Platform for Infotainment)で最適化していきます。

2014 CES では、両社は新しいパートナーシップに基づくデジタル クラスタのデモを展示します。このクラスタは、自動車のナビゲーション システムにシームレスに統合し、曲がり角ごとの指示を見やすいようドライバーの真正面に表示します。

「魅力的な HMI を構築するには、美しいデザインと、優れたユーザビリティのための人間中心設計プロセス、そしてソフトウェア開発および実装のための開発効率化ツールが必要です」と、エイチアイの取締役 鈴木 啓高は述べています。「QNX Software Systems との協業、そしてインフォテインメント向け QNX CAR プラットフォームを通じ、エイチアイはこれらすべてをトータルソリューションとして提供できます。CES での共同展示を楽しみにしています。」

インフォテインメント向け QNX CAR プラットフォームは、数千万台の自動車で実績を持つ QNX®技術をベースにしています。高い柔軟性を念頭に設計された同プラットフォームは、アプリケーション環境、スマートフォンプラットフォーム、コネクティビティ規格における豊富な選択肢を提供します。さらに、統合済みコンポーネントの総合的なセットを提供し、コネクティビティとリッチなメディア環境を備えたカスタム ブランドのインフォテインメント システムを開発する自動車企業を支援します。

エイチアイの技術は、グローバル市場における車載機器向け HMI ソリューションとしてモバイル機器やデジタル家電機器等の各種デバイスメーカー様に数年来ご利用頂いており、今後もトータルコーディネートされた自動車空間 UX の進化に貢献すべく、提供ソリューションの革新に努めてまいります。

「より多くの自動車企業が車載デジタル クラスタを導入するようになり、単一のソフトウェアプラットフォームを使用して複数の自動車モデルをターゲットにできるフレキシブルで統合済みのクラスタ ソリューションに対するデマンドが増大しています」と、QNX Software Systems のグローバルパートナーシップディレクターである Peter McCarthy 氏は述べています。「エイチアイを QNX のパートナーエコシステムに迎えたことをたいへん嬉しく思っています。」

2014 CES で QNX とエイチアイが展示するデモは、2014 年 1 月 15 日から 18 日まで東京ビッグサイトで開催されるオートモーティブ ワールド 2014 内コネクティッド・カーExpo のエイチアイブースでも展示されます。(小間番号西 4-14)

■QNX Software Systems について

QNX Software Systems は、BlackBerry® (NASDAQ: BBR; TSX: BB) の子会社であり、ネットワーク対応組込みシステム市場向けのオペレーティング システム、開発ツール、プロフェッショナル サービスのリーダー的ベンダです。アウディ、シスコ、ゼネラル エレクトリック、ロッキード、シーメンスといった世界的リーダーが、車載インフォテインメント

ユニット、ネットワークルーター、医療機器、産業制御、警備防衛システムなど、時には人命に関わるような基幹アプリケーションで QNX の技術に依存しています。1980 年に設立された QNX Software Systems は、カナダのオタワ市に本社を置き、世界 100 ヶ国以上に製品を出荷しています。

詳しい情報は、www.qnx.co.jp、www.facebook.com/QnxJapanFriendly をご覧ください。同社の自動車関連事業については、qnxauto.blogspot.com もご覧ください。



■株式会社エイチアイについて

株式会社エイチアイは、『デザイン＆テクノロジー』をキーワードに、ソフトウェア開発だけでなく、ユーザーと機器並びにソフトウェア間で接点となり、相互がやり取りをするための要素であるユーザー インターフェースと、機器やソフトウェアを通じて得られる楽しさや気持ち良さ等のユーザー エクスペリエンスとを一体と考え、より質の高いデザインの表現を可能にするための GUI 開発環境や様々な製品提供を行い、デザインから実装開発までを手掛けています。エイチアイホームページ：<http://www.hicorp.co.jp/>

© HI CORPORATION. All Rights Reserved.



詳細情報	QNX 広報担当	エイチアイ広報担当
ウェブサイト: www.qnx.com E メール: info@qnx.com	片岡 直子 QNX Software Systems +1 613-591-0931 naoko@qnx.com (株)トークス (日本での QNX 広報代理店) 担当: 坂本、菅野 03-3261-7715(代) sakamoto.m@pr-tocs.co.jp	福田 富美子 03-3710-2985 press@artspark.co.jp http://www.hicorp.co.jp

©2014 QNX Software Systems Limited. QNX および QNX CAR は、BlackBerry Limited の商標であり、特定の地域で登録および／または使用され、また、QNX Software Systems Limited の許諾のもと使用されます。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

QNX Software Systems Limited(「QSS」)は BlackBerry Limited の子会社です。このニュースリリースにおける「将来予測に関する記述」は、1995 年米国民事証券訴訟改革法 (the U.S. Private Securities Litigation Reform Act of 1995) の「セーフハーバー (safe harbor)」条項および適用のあるカナダ証券法に基づき記載されています。このニュースリリースにおいて、「期待する (expect)」、「予想する (anticipate)」、「見積もる (estimate)」、「かもしれない (may)」、「予定である (will)」、「すべきである (should)」、「意向である (intend)」、「信じる (believe)」などの用語および同様の表現が使用されている場合には、「将来予測に関する記述」であることを意味しています。「将来予測に関する記述」は、QSS が、自らの経験、過去の動向、現在の状況および予想される将来の動向についての認識、ならびにその状況において適当であると QSS が考えるその他の要素を考慮して行う予測および仮定に基づきます。様々な事情により、実際の QSS の結果、実績または業績は、「将来予測に関する記述」における明文や示唆 (Annual Report on Form 40-F (この写しは www.sedar.com または www.sec.gov で入手することができます。)) に含まれるブラックベリーの「Annual Information Form」の「Risk Factors」の項目に記載されているものを含みます。)と大きく異なることがあります。これらの要素は慎重に検討されるべきであり、読者は QSS の「将来予測に関する記述」に過度に依拠すべきではありません。ブラックベリーおよび QSS は、法律により義務づけられる場合を除き、新たな情報や将来の出来事等によるか否かを問わず、「将来予測に関する記述」を更新または修正することを意図しておらず、その義務を負うものではありません。QSS は、第三者の商品またはサービスのいずれについても責任を負わず、いかなる義務も負わず、いかなる表明、保証、承認も行いません。

アートスパークホールディングス株式会社について

アートスパークHD社はアニメ・マンガ制作のデジタル化を推進してきたセルシスト、3D 描画技術によるヒューマン・インターフェイスとアプリケーションを提供するエイチアイの経営統合により設立されました。両社の高度なグラフィック分野の技術を結集し、ミドルウェアやアプリケーションの開発力などのシナジー効果を最大化し、発展の一途を辿る「デジタルものづくり」の分野において、一般からプロフェッショナルに至るまでのユーザーに対してトータルなサポートを提供することにより、企業価値の向上と社会貢献に尽力してまいります。

アートスパークホールディングスホームページ：<http://www.artspark.co.jp/>

© ArtSpark Holdings. All Rights Reserved.



(注) ニュースリリースに記載されている内容は報道発表時の情報です。ご覧になった時点で内容等が変更になっている場合がございますのであらかじめご了承ください。